

平成25年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年6月27日

上場会社名 株式会社ハピネス・アンド・ディ 上場取引所 大
 コード番号 3174 URL <http://www.happiness-d.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 田 泰夫
 問合せ先責任者（役職名） 取締役経営企画室長（氏名） 追川 正義（TEL）03(3562)7525
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年8月期第3四半期の業績（平成24年9月1日～平成25年5月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第3四半期	12,694	6.3	548	0.1	516	3.7	273	△1.4
24年8月期第3四半期	11,933	—	547	—	497	—	278	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第3四半期	216.57	215.51
24年8月期第3四半期	302.29	—

（注）1. 当社は、平成23年8月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成24年8月期第3四半期増減率の記載をしておりません。

2. 平成24年2月14日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。平成24年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第3四半期	8,219	—	1,969	—	23.9	—
24年8月期	7,373	—	1,712	—	23.2	—

（参考）自己資本 25年8月期第3四半期 1,962百万円 24年8月期 1,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	0.00	—	25.00	25.00
25年8月期	—	0.00	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成25年8月期期末配当予想につきましては、本日公表の「平成25年8月期配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成25年8月期の業績予想（平成24年9月1日～平成25年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,755	7.1	693	17.3	629	21.8	333	12.0	263.31

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年8月期3Q	1,265,000株	24年8月期	1,265,000株
25年8月期3Q	—株	24年8月期	—株
25年8月期3Q	1,265,000株	24年8月期3Q	920,000株

(注) 当社は、平成24年2月14日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。平成24年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4頁「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(株式分割について)

当社は平成25年6月27日開催の取締役会において、平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株に株式分割することを決議いたしました。詳細は添付資料9頁「(6) 重要な後発事象」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	4
(3) 業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、平成24年12月の政権交代以降、新政権の経済政策と金融緩和策が好感され、為替相場が円安に転じるとともに株価の上昇などにより、景気回復への期待感が高まっております。しかしながら、近隣諸国との国交不安や国内の雇用・所得環境は依然として改善されず、経済環境の不透明感は払拭されない状況にあります。

このような状況下で、当社は、お客様に感動を与えるプレゼント選びの場を提供する「アニバーサリーコンセプトショップ」という独自のサービスを基本とし、贈る人のときめき感につながるような魅力ある商品の拡充と商品鮮度の管理徹底に努めるとともに、お客様が何度でも足を運びたいくなるような質の高い「おもてなしの接客」に努めてまいりました。

商品施策といたしましては、売れ筋の高額商品や季節商材の積極的な導入により、売り場の活性化を図ることができ、また当社のPB商品であるハッピーキャンドルのアイテム数の増加を図ってまいりました。

販売活動の施策といたしましては、新聞折込チラシや手配りチラシによる効果的な販促活動を行い、高級感に溢れ雰囲気の良い店舗作りに取り組み、新規客の開拓と固定客作りを図ってまいりました。

店舗に関しましては、3月に春日部店(埼玉県)、前橋店(群馬県)、つくば店(茨城県)、八幡東店(福岡県)の4店舗を新規出店しましたので、第3四半期末現在の店舗数は50店舗となっております。

商品部門別の売上の状況については、宝飾品はブランドアクセサリ一類が好調に推移しましたが、それ以外の宝飾品については売上が伸びず、売上高2,150,182千円、時計はブランド時計が継続して好調であり、売上高3,171,969千円、バッグ・小物は強化ブランド等が好調に推移した結果、売上高7,363,400千円、その他は売上高8,849千円となりました。

会計期間毎の業績推移の状況は以下の通りです。

第1四半期会計期間につきましては、売上高3,128,977千円(前年同会計期間比45,885千円減)、経常利益△14,945千円(同35,226千円減)、四半期純利益△13,067千円(同22,151千円減)となり、前年第1四半期会計期間を大きく下回りました。

しかしながら、第2四半期会計期間につきましては、12月後半から売上の回復が顕著になったことにより、売上高5,519,108千円(前年同会計期間比350,546千円増)、経常利益432,887千円(同37,474千円増)、四半期純利益255,480千円(同28,298千円増)となり、第1四半期会計期間の対前年のマイナスを取り戻すことができました。

第3四半期会計期間につきましては、売上高4,046,315千円(前年同会計期間比456,456千円増)、経常利益98,240千円(同16,228千円増)と、対前年を上回ることができましたが、四半期純利益31,556千円(同10,288千円減)は、法人税等の関係で対前年を下回りました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上12,694,401千円(前年同期比761,116千円増)、営業利益548,416千円(同815千円増)、経常利益516,181千円(同18,476千円増)、四半期純利益273,969千円(同4,141千円減)となりました。

(株)ハピネス・アンド・ディ (3174) 平成25年8月期第3四半期決算短信(非連結)

当社の平成23年8月期(自平成22年9月1日至平成23年8月31日)、平成24年8月期(自平成23年9月1日至平成24年8月31日)及び平成25年8月期(自平成24年9月1日至平成25年8月31日)における四半期の売上高及び売上総利益は下記のとおりであります。

(単位:千円)

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
平成23年8月期	売上高	2,797,414	4,596,142	3,020,182	3,420,139	13,833,878
	(構成比)	(20.2%)	(33.2%)	(21.8%)	(24.8%)	(100.0%)
平成24年8月期	売上総利益	703,963	1,163,159	753,786	865,064	3,485,973
	(構成比)	(20.2%)	(33.4%)	(21.6%)	(24.8%)	(100.0%)
平成24年8月期	売上高	3,174,862	5,168,561	3,589,859	3,697,171	15,630,455
	(構成比)	(20.3%)	(33.1%)	(23.0%)	(23.6%)	(100.0%)
平成24年8月期	売上総利益	808,953	1,289,226	902,361	876,307	3,876,848
	(構成比)	(20.8%)	(33.3%)	(23.3%)	(22.6%)	(100.0%)
平成25年8月期	売上高	3,128,977	5,519,108	4,046,315	—	—
	(構成比)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
平成25年8月期	売上総利益	793,149	1,378,937	1,019,712	—	—
	(構成比)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)

(注) 上記売上高及び売上総利益には、消費税等を含んでおりません。

当社の業績は、年末年始商戦、とりわけクリスマス時期を中心とした12月の年末商戦のウエイトが高くなっているため、第2四半期に偏重しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、6,791,779千円となり、前事業年度末と比較して581,263千円増加しております。これは主として、新店のオープンに向けた商品仕入や固定資産の取得に伴う支払い等により現金及び預金が604,066千円減少したものの、新店の商品確保や高額品を充実させたことにより商品が1,259,404千円増加したことが要因であります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、1,427,645千円となり、前事業年度末と比較して264,548千円増加しております。これは主として、新規出店のため、建物が58,854千円、工具、器具及び備品が22,559千円、敷金及び保証金が35,334千円増加、子会社の設立に伴う出資により関係会社株式が88,159千円増加、また子会社への貸付金により投資その他の資産のその他が65,117千円増加したことが要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、3,319,980千円となり、前事業年度末と比較して200,636千円増加しております。これは主として、支払手形及び買掛金が226,334千円増加したことが要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、2,930,206千円となり、前事業年度末と比較して388,457千円増加しております。これは主として、償還により社債が198,100千円減少したものの、新規借入れにより長期借入金が554,860千円増加したことが要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、1,969,238千円となり、前事業年度末と比較して256,717千円増加しております。これは主として、四半期純利益により利益剰余金が242,344千円増加したことが要因であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年10月12日に公表いたしました、平成25年8月期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,906,744	2,302,677
売掛金	871,662	749,841
商品	2,232,025	3,491,429
貯蔵品	91,884	96,591
その他	108,573	151,276
貸倒引当金	△375	△37
流動資産合計	6,210,515	6,791,779
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	412,352	471,207
構築物 (純額)	184	156
工具、器具及び備品 (純額)	199,610	222,170
リース資産 (純額)	13,391	10,887
建設仮勘定	—	2,218
有形固定資産合計	625,539	706,640
無形固定資産		
リース資産	31,988	26,076
その他	15,243	15,541
無形固定資産合計	47,231	41,617
投資その他の資産		
敷金及び保証金	416,197	451,532
関係会社株式	—	88,159
その他	77,364	142,482
貸倒引当金	△3,236	△2,786
投資その他の資産合計	490,326	679,387
固定資産合計	1,163,096	1,427,645
資産合計	7,373,612	8,219,425

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,157,278	1,383,613
1年内返済予定の長期借入金	1,119,229	1,208,060
1年内償還予定の社債	314,200	283,200
未払法人税等	215,899	126,980
賞与引当金	60,398	97,083
その他	252,339	221,044
流動負債合計	3,119,343	3,319,980
固定負債		
社債	347,600	149,500
長期借入金	2,087,352	2,642,212
資産除去債務	69,385	73,944
その他	37,410	64,549
固定負債合計	2,541,748	2,930,206
負債合計	5,661,091	6,250,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	324,530	324,530
資本剰余金	311,880	311,880
利益剰余金	1,079,022	1,321,366
株主資本合計	1,715,432	1,957,776
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,911	4,921
評価・換算差額等合計	△2,911	4,921
新株予約権	—	6,540
純資産合計	1,712,520	1,969,238
負債純資産合計	7,373,612	8,219,425

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)
売上高	11,933,284	12,694,401
売上原価	8,932,743	9,502,601
売上総利益	3,000,541	3,191,799
販売費及び一般管理費	2,452,940	2,643,383
営業利益	547,600	548,416
営業外収益		
受取利息	670	688
受取配当金	254	346
受取保険金	—	2,920
受取手数料	428	—
受取奨励金	450	—
その他	776	864
営業外収益合計	2,580	4,819
営業外費用		
支払利息	34,896	29,276
社債利息	3,710	2,594
社債発行費	4,147	—
株式公開費用	5,627	—
その他	4,094	5,183
営業外費用合計	52,475	37,054
経常利益	497,705	516,181
特別利益		
受取保険金	775	—
特別利益合計	775	—
特別損失		
固定資産廃棄損	5,770	5,699
店舗閉鎖損失	16,400	—
特別損失合計	22,170	5,699
税引前四半期純利益	476,309	510,481
法人税、住民税及び事業税	227,646	244,286
法人税等調整額	△29,446	△7,773
法人税等合計	198,199	236,512
四半期純利益	278,110	273,969

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社はインポートブランドを中心とした宝飾品、時計及びバッグ・小物等の小売業という単一セグメントであるため記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

(株式分割及び定款の一部変更)

当社は平成25年6月27日開催の取締役会において、株式分割及び定款の一部変更について決議いたしました。

1. 株式分割の目的

株式を分割することにより、当社株式の流動性を高め、投資家層の拡大を図ることを目的とするものであります。

2. 分割の方法

平成25年8月31日(土曜日)を基準日(実質的には平成25年8月30日(金曜日))として、同日の最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

3. 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	1,265,000株
株式分割により増加する株式数	1,265,000株
株式分割後の発行済株式総数	2,530,000株
株式分割後の発行可能株式総数	6,400,000株

上記の発行済株式総数は、新株予約権の行使により株式分割の基準日までの間に増加する可能性があります。

4. 分割の日程

基準日公告日	平成25年8月16日(金曜日)
基準日	平成25年8月31日(土曜日)
効力発生日	平成25年9月1日(日曜日)

5. 1 株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が、前事業年度の開始日に行われたと仮定した場合の 1 株当たり情報は、以下のとおりであります。

項目	前第 3 四半期累計期間 (自 平成23年 9 月 1 日 至 平成24年 5 月 31 日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成24年 9 月 1 日 至 平成25年 5 月 31 日)
(1) 1 株当たり四半期純利益金額	151円14銭	108円28銭
(2) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額	—	107円75銭

(注) 前第 3 四半期累計期間の潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。